

## 第2学年 道徳

この指導案は、平成24年11月に2年生の各学級で行った授業実践で使用したものです。

1. 主題名 生きることを喜び、生命を大切にできる心を持つ3—(1)
2. 資料名 ぼく
3. 本時の指導

毎日の生活の一つ一つを、自分が生きている証として、そのことに喜びや生きる楽しさを見出し、生きることの素晴らしさへの自覚を高める。

4. 防災教育としてのねらい

生きることを喜び、自他の命の大切さを自覚させ、かけがえのない生命を守ろうとする心情を育てる

5. 本時の指導過程

段階	学習活動	指導上の留意点, 支援
気づく	1 いちばん好きなもののアンケートの結果を聞く 2 資料 P108～P109 を聞く ・「ぼく」の好きなものを発表する	・事前に「一番好きなものは何か」をアンケートに書かせ、まとめ、紹介する。 ・教師の音読を聞かせる。 ・P109 との共通点などに気づかせ、自分の好きなものを思い起こさせる。
深める	3 資料 P110 を聞いて話し合う ・「ぼく」が自分を「いちばん、いちばん好き」といった理由を発表する  ・「ぼく」がいるからできることを考える  ・「ぼく」が一番好きと言ったことをどう思うか発表する	・教師の音読を聞かせる。 ・自分の好きなものとの違いに気付かせる ・「ぼく」がいなかったら、好きな人に会えないから。 ・好きな食べ物がたべられないから ・好きなことができないから ・好きなものが見られないとつままないから ・「ぼく」が自分のことを一番好きだと感じていることを理解させる ・自分が生きているからこそ将来の夢が持てることに気づかせる
見つける	4 これまでに自分を好きだと感じた経験を思い出す ・家の人からの手紙を聞く	・家の人からの手紙を何通か選んで読み聞かせる  ・日常の何気ないことも喜びであることに気付かせ、自分が生きていることが、家の人たちの喜びであることに気づかせる。
まとめ	5 感想を発表する	・資料の問いかけに「自分」と答えられることを探していけるよう話す。

